



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

企業と地域、人と街一絆を育むマーケティング

倉増 京平

(くらまし きょうへい)

一般社団法人インディペンデント・プロデューサーズ・ギルド 代表理事



○ 登録者情報

所在地

東京都港区

略歴

2002年、電通グループ企業（現社名 電通デジタル）に入社。顧客企業のデジタル領域におけるマーケティングサポートを長く手掛ける。2019年株式会社ライフ&ワーク創業、地方企業のマーケティング支援を数多く手掛け、デジタル・トランスフォーメーションを促進する役割を果たす。生成AIをマーケティングの現場で実践的に活用する機会を増やし、AIとマーケティングの融合による新たな価値創造に挑戦している。

2023年、Independent Producer（自律した職業人）の養成・連帯・分配を目的とした、一般社団法人インディペンデント・プロデューサーズ・ギルドを設立。

<主な所属組織>

- ・大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻 招へい研究員（2021年～2022年）
- ・IU 情報経営イノベーション専門職大学 客員教授（2021年～）
- ・公益財団法人東京都中小企業振興公社TOKYO創業ステーションTAMA: コンシェルジュ（2021年～）
- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団（Startup! SAITAMA）: メンター（2023年～）

著書・論文等

〇 企業と地域、人と街一絆を育むマーケティング

取組の内容

地域企業との連携と成長支援

富山県の「富山“Re-Design”ラボ」では、協力研究員として参画し、地元企業の成長を支えるマーケティング強化を推進。社員全員との対話を通じて企業の情緒的価値を引き出し、地域や顧客に伝える仕組みを確立しました。また、顧客をファンに育成する施策を導入し、長期的な関係性構築により地域の経済基盤を強化。企業が独自の強みを認識し、企業と地域住民の一体化を促進するまちづくりの基盤を提供しました。

地方での課題発見と人材育成

岩手県二戸市では、地元の経営者を対象にしたマーケティング勉強会の講師を務め、地方企業が自社のポテンシャルを活かして地域内外に影響力を広げる方法を指導。静岡県湖西市では、地域企業や行政職員を対象にした課題発見ワークショップを実施し、具体的な課題を掘り下げる力を育成しました。リーダーが自ら地域課題に向き合い、持続的な成長を支えるきっかけを提供しました。

顧客理解の9ステップ	社内チーム	経営者/ マーケター	ChatGPT
Step 1 : 営業/パーソンに成約理由を聞く	○		
Step 2 : 営業/パーソンからの回答を ChatGPTに分析させる		●	○
Step 3 : ChatGPTから分析結果を受け取る		○	●
Step 4 : 顧客インタビューを行う	○	●	
Step 5 : 顧客インタビュー結果をまとめる		○	
Step 6 : ChatGPTに分析させる		●	○
Step 7 : ChatGPTから分析結果を受け取る		○	●
Step 8 : 分析結果を編集・要約する		○	
Step 9 : 営業戦略に活かす		○	

住宅メーカーでの顧客理解プロセス設計シート（一部）



岩手県二戸市でのマーケティング勉強会の様子

実績

「全国10地域・15社以上の企業支援実績」

鹿児島のお茶、岩手の養豚、広島日本酒。静岡の精密機械、京都の食品、富山の住宅など10地域・15社以上の企業・行政を支援。

- ・売上ゼロに近い状態から最高月商60万円を達成(京都の食品ブランド)
- ・展示会リード獲得数2倍(静岡の製造業)
- ・地域の経営者向け勉強会150名参加(岡山)

工夫した点や苦労した点

企業や地域の成長には、「寄り添う力」が欠かせません。社員一人ひとりの声に耳を傾け、言語化されていない潜在ニーズを掘り下げること、本当に求められる価値を引き出してきました。また、人には得手不得手があることを前提に、「できないことを無理にさせない」ことを重視。無理を強いるのではなく、関心や強みを活かせる環境をつくることで、結果として企業や地域の持続的な成長につながりました。

ひとことPR

鹿児島のお茶、岩手の豚、広島日本酒。静岡の精密機械、富山の住宅、滋賀の働く女性たち。全国の企業や行政と組み、その土地ならではの価値を掘り起こし、伝わる言葉に変えてきた。売上が伸びたり、新しいファンが増えたり、地域の企業と人がもつつながったり。マーケティングは、ただの手法じゃない。その土地の“らしさ”を、未来につなげる力なのだ。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

一般社団法人インディペンデント・プロデューサーズ・ギルド	https://ip-guild.com/

連絡先

メールアドレス	contact [アットマーク] ip-guild.com		
---------	-------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。